

羽毛ふとん

綿・羊毛・化繊に加えて、資源に仲間入り

出し方

- ①ひもなどで十文字にしばってください
- ②紙類、布類の資源の収集日（西地区は木曜日、東地区は火曜日）に出してください

※雨にぬれたふとんは「ごみ」になってしまいますので、雨の日は避けて出してください。

ここが変わります



綿・羊毛・化繊のふとんも、これまでどおり資源として収集します。また、ふとんの下に敷くようなウレタンマットは、「粗大ごみ」です。

- 出す日が、「燃えるごみ」の日から、紙類、布類の資源の日になります

収集された羽毛ふとんは…

- リサイクルセンターに搬入後、原則としてその日のうちに業者に引き渡します
- 業者では、中身の羽毛を取り出してリサイクルします

古布(古着)に加えて、資源に仲間入り

ぬいぐるみ・かばん・帽子・ネクタイ・ベルト

出し方

- ①まとめて透明か半透明の袋に入れてください。これまでも資源として収集している古着・古布と同じ袋に入れて出せます
- ②紙類、布類の資源の収集日（西地区は木曜日、東地区は火曜日）に出してください

※雨にぬれると「ごみ」になってしまいますので、雨の日は避けて出してください。

ここが変わります



マイバッグ(エコバッグ)、ハードケース、ランドセル、キャスター付きは対象外

大きさが30cm以内の物

麦わら帽子、ニット帽は対象外

- 破れている物や壊れている物は、「燃えるごみ」または「燃えないごみ」へ

収集されたぬいぐるみなどは…

- リサイクルセンターに搬入後、原則としてその日のうちに業者に引き渡します
- その後、リユース(再使用)品として海外などで再利用されます

酒パックも紙パック回収ボックスに

内側がアルミコーティングされた500cc以上の紙パック

出し方

- ①中身を空にして、すすいで、切り開いてください
- ②プラスチックのふたは取り外して「プラスチック容器」へ
- ③乾いてから、公共施設などの紙パックの回収ボックスに入れてください



ふたを取り外す

牛乳(紙)パックの出し方は今までどおりです

ここが変わります

- これまでは資源にできていなかった酒パックなどの内側がアルミコーティングされた紙パックも、新たに資源化対象になります

分別説明会を開催します

今回の分別の一部変更についての説明会を下表の日程で開催します。説明会への参加は申込み不要です。当日、会場へお越しください。



	と き	会 場
10月3日(金)	午後2時から	中央公民館講座室 2
	午後7時から	上宿公民館ホール
10月7日(火)	午後2時から	上宿公民館ホール
	午後7時から	中央公民館講座室 2
10月9日(木)	午後2時から	東部市民センター集会室
	午後7時から	

リサイクルをさらに進めるために… 3市共同資源化事業を進めています

小平市、東大和市および武蔵村山市(以下「3市」という)地域では、ごみの減量施策やごみの収集、リサイクルなどは各市が行い、ごみの

焼却などの中間処理は3市共同による小平・村山・大和衛生組合が行っています。

皆さんが日々の生活で出されるごみや資源の処理には、施設などが必要不可欠です。しかしながら、3市で排出されるびん、缶、ペットボトル、容器包装プラスチックなどを処理する施設は、老朽化や処理能力の限界などの課題があります。また、ごみ処理施設では、老朽化とともに旧式化した粗大ごみ処理施設の更新等が差し迫った課題となっています。こうした状況を踏まえて、今後のごみ

の焼却施設の更新を視野に入れ、ソフト面では、廃棄物の減量施策や3市の資源化基準の統一、ハード面では、ペットボトルと容器包装プラスチックの2品目を処理する3市共同資源物処理施設の新設と、粗大ごみ処理施設の更新を内容とする3市共同資源化事業を進めています。

3市と組合は、現在、この事業の全体像を示す基本構想の策定を進めています。今後はこの構想に基づいて、循環型社会の形成に向けた取り組みを、共同で推進していきます。



3市共同資源物処理施設イメージ図

- 3市から出るペットボトルと容器包装プラスチックの選別・圧縮梱包を行う施設です
- 東大和市の南西部(桜が丘2丁目)にある東大和市暫定リサイクル施設用地に整備する計画です

問合せ

環境部ごみ減量対策課

☎042(346)9535

✉gomi-genryo@city.kodaira.lg.jp